

安全情報

平成13年 6月21日

(財) 骨髄移植推進財団
認定施設連絡責任医師 各位

財団法人 骨髄移植推進財団
ドナー安全委員会

術前健診時の妊娠反応検査追加について(お願い)

このたび、非血縁者間骨髄提供者でご自身も妊娠していたことを認識しないまま、骨髄提供に至った事例が報告されました。

当該ドナーは、術後健診時(採取後)に初めて妊娠していたことが判明し、骨髄提供時にはすでに妊娠6週であったと思われます。

妊娠中のドナーから採取をした場合、母体及び胎児に影響を及ぼすことがあるため、ドナー安全委員会では各施設に対し、安全情報を発信致します。

また、再発防止の観点から、術前健診時に妊娠の有無不確定のドナーに対し、妊娠反応検査を実施して頂きたく存じます。

問 診： 術前健診実施時に、原則全ての妊娠可能年齢の女性ドナーに対し、上記事例内容をご説明し、ご本人の同意を得たうえ、妊娠反応検査を実施してください。
妊娠反応検査の方法につきましては、各施設に一任いたします。
なお、ご本人の同意が得られない場合は、検査を実施しないことといたします。

導入時期： 7月 2日(月)以降の術前健診より実施してください。

妊娠反応検査の同意の有無、同意が得られた場合の検査結果は、骨髄採取計画書にご記入の上、担当地区事務局にお送りください。

なお、既に骨髄採取計画書が担当地区より送付されている場合は、余白部分にご記入ください。

検査の結果、妊娠が疑われる場合は、ドナー不適格とします。

以上をご確認の上、ご対応をお願い申し上げます。

財団法人骨髄移植推進財団
ドナー安全委員会
(事務局 担当:折原)
〒160-0022
東京都新宿区新宿2-13-12
新宿 IS ビル 8階
TEL 03-3355-5041
FAX 03-3355-5090
E-mail: orihara@jmdp.or.jp